

留 学 報 告 書

記入日:2019年1月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部 国際日本学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ジョージア大学 現地言語: University of Georgia
留学期間	2018年8月～2018年12月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年12月17日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:8 月中旬～12 月上旬 2 学期: 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約 28,800 人
創立年	1785 年

留学費用項目	現地通貨 (USドル)	円	備考
授業料	0ドル	0円	交換留学なので授業料は払っていません。
宿舍費	3626ドル	40,000円	大学内の寮内に住みました。
食費	1998ドル	220,000円	Meal Planに加入しました。
図書費	400ドル	44,000円	教科書代です。
学用品費	20ドル	2,200円	学生証代です。
教養娯楽費	100ドル	11,000円	
被服費	200ドル	22,000円	コートなどを買いました。
医療費	0ドル	0円	
保険費	1270ドル	140,000円	形態:海外旅行保険 明治大学とジョージア大学の保険に加入しました
渡航旅費	2730ドル	300,000円	成田から直行便が出ています。
雑費	0	0円	
その他	7000ドル	77,000円	交際費、旅行代です。
その他	490ドル	50,000円	オリエンテーション代です。
その他	820ドル	90,000円	予防接種が約7万円、ビザが約2万円です。
合計	18,654ドル	1,006,200円	



渡航関連

渡航経路: 成田ーアトランタ

渡航費用

チケットの種類	直行便
往路	約 15 万円
復路	約 15 万円
合計	約 30 万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JTB を利用しました。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学内の寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

留学アドバイザーの方から寮についての紹介がありました。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ルームメイト 3 人との共同生活ですが、個室があるのでプライベートの時間を確保することができました。バスルーム 2 つ、キッチン 1 つを 4 人で共用します。個室にはベッドと机といすとタンスしか無かったため、布団や枕などは自分で用意しなければなりません。キッチンでは火を使えないので、Meal Plan に入ることをお勧めします。夏には湿度が高くて虫が多いです。冬は乾燥しています。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

留学アドバイザーに相談しました。相談窓口があります。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

危険地域情報はオリエンテーションで教えてもらえます。夜に一人で出歩かないのが一番の防犯対策でした。犯罪に巻き込まれたことはありません。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内であれば、どこでも Wi-Fi に接続できますが、停電やシステム障害で接続できないことが数回ありました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

銀行口座は開設せずに、クレジットカードやデビットカードで支払いをしていました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

乾燥しているので、うがい薬やのど飴、マスクなどを持っていくとよいと思います。日本で売っているような多色ボールペンやシャープペンシル、消しゴムなどはアメリカでは調達できませんでした。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
インターネットで情報収集したり、大学院生に話を聞いたりしました。
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 留学による変化はなく、教員を目指しています。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
まだ決まっています。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
履修したい科目を中心に志望理由を早めに考えておきましょう。留学計画書は先生や友人に添削してもらおうと良いです。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Elementary Psychology	心理学基礎
科目設置学部・研究科	心理学部
履修期間	秋学期
単位数	3単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Dr. Welsh-Morris Kacy
授業内容	脳の働き、モチベーション、睡眠、精神疾患など、心理学の基礎を幅広く学びました。授業では、レクチャーとグループワークが半々でした。
試験・課題など	課題は教科書を読んで予習をするのが主な課題でした。他に性格診断テストやストレス診断テストを実際に受けてみて、考察するなどの課題もありました。さらに、心理学のリサーチに参加すると言おう課題もありました。試験は5回あり、すべて成績に反映されました。月に一回のペースでテストがあったため、こまめに復習しなければなりませんでした。
感想を自由記入	テストが頻繁にあり、課題の量が多かったですが、グループワークが多かったため、友達と協力して学習する機会が多く楽しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Exploring Teaching and Learning		教育基礎	
科目設置学部・研究科	教育学部		
履修期間	秋学期		
単位数	3 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Dr. Brewington L. Quincy		
授業内容	障がい、言語習得、子どもの貧困問題などに対してどのように対応したらよいかを学びました。毎週確認テストがあったり、教育問題についてディスカッションをしたりしました。		
試験・課題など	試験は全部で 3 回ありました。範囲がとても広がったため、良い評価をもらうことが大変でした。課題は、毎週行われる確認テストのために、毎回の授業内容の復習をすることでした。		
感想を自由記入	講義中心の授業だったため、学習しやすかったです。アメリカで起こっている教育問題について知ることができたので、良い経験になりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Theories of Human Motivation		モチベーション理論	
科目設置学部・研究科	教育学部		
履修期間	秋学期		
単位数	3 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Dr. Brewington L. Quincy		
授業内容	人間のモチベーションについてのいろいろな理論やコンセプトを基に、教育や社会にどのような影響を与えているのかを考えました。		
試験・課題など	試験ではモチベーションの理論に対して自分の意見を書くエッセイを書きました。課題は、先生が指定した論文を読んで授業に臨むことでした。		
感想を自由記入	読まなければならないものが多く大変でしたが、学生と先生の距離が近くとても楽しい授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
TESOL Method and Materials for Adult		英語教授法	
科目設置学部・研究科	教育学部		
履修期間	秋学期		
単位数	3 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	サービスマスターリング(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が1回		
担当教授	Dr. Rhym Perez Melissa		
授業内容	第二言語としての英語をどのように教えれば良いかについて学びました。また、学生と先生が協力して大人向けの ESL のクラスを運営しました。		
試験・課題など	試験は実際に英語の授業を 2 時間すること、好きなテーマの本を読んでレビューを書くことでした。課題は、英語教育のメソッドやアプローチについての論文を読むことでした。		
感想を自由記入	実際に英語で授業をするという貴重な経験ができました。授業をするにあたって、他の学生との協力が欠かせなかったため、学生同士の距離が近くとても楽しかったです。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	明治大学入学
8月～9月	期末試験、夏季休暇
10月～12月	協定留学応募、学内選考
2018年 1月～3月	ジョージア大学に留学願書の提出
4月～7月	奨学金の申し込み、航空券購入、ビザ取得、出発前オリエンテーション
8月～9月	アメリカ渡航、留学生、オリエンテーション、授業開始
10月～12月	中間試験、サンクスギビング、期末試験、帰国
2019年 1月～3月	留学報告書
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	英語の教員を目指しているので、一度は長期留学に行き英語を現地で学びたいと思っていました。明治大学で教職課程を取っているため、日本の教育について学ぶ機会があり、海外の教育についても興味が出てきました。そこで、海外留学をして日本ではあまり学ぶことができない外国の教育問題や英語教授法を学ぶために海外留学をしようと決心しました。特に、現地学生と同じように授業を受けて勉強をできる協定留学に魅力を感じました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	やはり語学力の準備が足りなかったと感じました。日常生活で困ることはほとんどありませんでしたが、大学の授業でエッセイを書く時には、専門的なトピックについて慣れない形式で書かなければならなかったため、かなり苦労しました。例えば、明治大学では MLA 形式でのエッセイの書き方を習ったのですが、留学先では APA 形式でエッセイを書くことが求められました。自分が学ぶ分野はどのような形式が使われているのかを確認しておくことが大切だと感じました。
この留学先を選んだ理由	一番の理由は、私が勉強したかった教育に関する授業が多かったからです。協定留学先の大学のホームページを見て、どのような授業を履修することができるかを一つ一つ時間をかけて調べた結果、ジョージア大学に決めました。さらに、私は個室の寮を希望していたので、留学報告書を読んだり、ホームページを見たりして、寮の様子を調べました。また、課外活動や現地大学付近の治安、日本からの直行便があるかどうかも考慮してジョージア大学に決めました。
大学・学生の雰囲気	ジョージア大学は歴史が深く大きな大学で、チューターやオフィスアワーなどの学習面のサポートが充実していると感じました。また、図書館や MLC という自習によく使われる建物は、夜遅くまで開いていました。勉強熱心な学生が多い印象を受けました。テスト期間には多くの学生が、図書館に夜遅くまで残って勉強していました。一方で、週末にはフットボールの観戦やパーティーが盛んで、遊びと勉強の切り替えがよくできていました。
寮の雰囲気	寮は East Campus Village という寮に住んでいました。この寮は比較的新しい寮なので、建物も部屋の中もきれいでした。大学の中心から少し離れているため、静かで落ち着いた雰囲気でした。週末は寮内でパーティをしている学生が多かったです。4 つの寮が隣接しているので、友達と集まりやすい環境でした。また、月に数回ですが、それぞれの寮でイベントがありました。とても友達を作りやすい環境でした。たまにパーティが騒がしくて勉強に集中できないことがありました。
交友関係	ジョージア大学に着いてからすぐに留学生向けのオリエンテーションがあったため、すぐに友達を作ることができました。留学生はほとんどの人が友達を作りたいと思っているので、すぐに仲良くなれました。オリエンテーションの内容にはパーティやゲームも含まれていたため打ち解ける機会がたくさんありました。授業が始まってからは、同じ授業の友達とも仲良くなれました。図書館で一緒にテスト勉強をしたり、授業後に食事をしたりしました。
困ったこと、大変だったこと	寮にゴキブリがたくさん出たことです。日本の建物と違い、隙間が多いので虫が入ってきやすいようです。大学側に相談したら解決できました。設備の面でも、日本では考えられないようなことが起こりました。例えば、寮内のエレベーターに閉じ込められたり、大規模な停電が起こって、ホテルに宿泊しなければならなかったりしました。また、大学の近くにスーパーマーケットが無く、買い物にはバスを使わなければならなかったのが不便でした。
学習内容・勉強について	私は教育心理学や英語教授法などの授業を履修しました。授業では、課題として読んだ論文を題材にディスカッションをしました。理論やコンセプトをどのように教育の場で活用するかに焦点を当てた授業が多かったです。英語教授法の授業では、実際にレッスンプランを作ったり、移民の人々に英語の授業をしたりしました。読んだり書いたりよりも、実践的な内容の授業内容でした。分からないことは教授や友人に聞けば協力してくれたので、とても勉強しやすい環境でした。

課題・試験について	授業で求められる課題と予習の量が多かったです。自由時間の多くを自習に充てることになりましたが、興味のある授業を取ったので乗り越えることができました。また、分からないことを先生に積極的に質問したり、友人と一緒に勉強したりしたのは、かなり有効でした。そして、授業も試験もすべて英語だったため、苦勞することもありましたが、頑張った分だけ評価に返ってきました。せっかくの留学なので興味のある授業を取ることが肝心であると感じました。
大学外の活動について	キリスト教徒の友人と週末に教会へ行き、聖書の勉強会に参加しました。簡単な劇をしたり、キリスト教の歌を歌ったりしました。また、聖書の読み合わせをして、イエスの復活のことや、天国や地獄とは何かについて学びました。中学高校で学んだよりも、深くキリスト教について考えることができました。キリスト教徒ではない人に向けた勉強会だったため、とても分かりやすくキリスト教について学ぶことができました。その他に、ハロウィンパーティーやサンクスギビングの由来なども学ぶことができました。
留学を志す人へ	どんなことを勉強したいか、どんな活動をしたいかについて計画をしっかりと立てておきましょう。一方で計画していなかったような学習や活動のチャンスが出てくると思うので、積極的に参加するとよいです。留学期間中は、慣れないことやトラブルが起こり、嫌な気分になったり帰りたいと思うこともあると思います。困ったことや分からないことがあれば、大学の先生や友人に相談すると助けてくれるはずで、一人で悩まないようにすることが重要だと感じました。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	起床	起床・授業	起床	起床・授業	起床	起床	起床
	日本語クラスでボランティア	自由時間	ジム	自由時間	日本語クラスでボランティア	友人と教会へ	友人と外出もしくは読書
午後	授業	自習	授業	自習	授業	友人と教会へ	友人と外出もしくは読書
	自由時間	授業	自由時間	授業	友人に日本語の授業	自由時間	自由時間
夕刻	自由時間	自由時間	授業	自由時間	自由時間	自由時間	自習
夜	自習・就寝	自習・就寝	自由時間	自習・就寝	自習・就寝	自習・就寝	自習・就寝

